

鹿児島県立古仁屋高等学校スクール・ポリシー

「古高（ここ）にあるいくつもの未来」～瀬戸内の豊かな自然から学ぼう～

1 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 地域の活性化に関心があり、地域貢献活動に積極的に取り組んだり、柔軟な発想力で地域の未来を考えたりする意欲のある生徒
- 地域みらい留学生との交流をとおして、多様な価値観に触れることで、協働して探究する意欲のある生徒

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 少人数教育により、きめ細やかに学習を支援します。
- 2年次からのコース選択により、進路希望に対応します。
- 興味・関心に応じた学習を充実するために、多様な選択科目を設定します。
- 奄美大島の豊かな資源を活用し、体験をとおした学びの機会を設定します。
- 奄美大島の伝統や特色等について、地域みらい留学生と共に学び、探究活動に取り組むことで、グローバルな視点を育成します。
- 行政や企業、大学と連携し、課題解決に取り組む学習を充実します。

3 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 自己実現を目指して、自ら学び続けるとともに、行動できる生徒
- 地球規模の視野で考え、地域視点で課題に取り組むことができる生徒
- 多様な価値観を尊重し（相互理解の精神を持ち）、他者と協働することができる生徒
- 社会の一員として貢献していくための基礎となる知識と技能を身に付けた生徒

鹿児島県立古仁屋高等学校スクールミッション

瀬戸内町にある地域に根ざした普通科高校として、地域の伝統や環境等を守るために、グローバルな視点で課題を捉え、豊富な教育資源を活用し、協働して探究する力を育み、瀬戸内町や奄美大島の発展に貢献できる人材を育成する学校を目指します。

